

## 6月14日事務折衝

場所：アリビル5階（16：00～17：30）

参加者

ユニオン：清水

引越社：井ノ口副社長 中村部長 君島課長 秋山

（清水発言）

和解内容について相談を受けないつもりではないので、会社、代理人、清水で内容をすり合わせた方が良いのでは。その上で時期は都労委の命令が出る前の方が会社にとって良いのではないか。また、一緒に会見を開けば会社のイメージアップにも繋がるのではないか。

会社は野村をどうしたいのか。

組合側の提示としては、野村が退職の場合は1億2000万、在職の場合は1億円（4月の和解金は差し引く）

求人する際に、基本給、残業代を分け固定残業代についても明記するべき。

### 【組合側要望事項】

- ① 弁償金制度を止める。
- ② 誠実な団体交渉をし、組合を認める。
- ③ 今後加入する者に対しての残業代、弁償金問題解決に向けてのルールへの取り決め。  
（今後、労働組合に加入するのであれば、「プレカリ」と社員にアナウンスさせて欲しい）
- ④ 今後について会社の方向性を示してほしい。